

算数科 小学校 2年

単元名 ひょう・グラフと時計

啓林館 「わくわく算数2上」

単元の流れ（全3時間）

主な学習内容

◇第1時 好きな遊びについて学級で調べる。

「活用」の力の育成のために

実際に表やグラフなどを使って、自分達の身近な事象を調べたり、表現したりしようとする意欲を大切にします。(ポイント①)

(本時)

主な学習内容

◇第2時 表やグラフのかき方を知り、遊び調べを表や●のグラフの形にまとめたり、それらの特徴を考えたりする。

「活用」の力の育成のために

表やグラフからどんなことが分かるのかを考え、発言させるとともに、友だちの意見を聞き、自分とは違った視点に気付かせる。(ポイント③)
表やグラフにまとめるよさについて気付かせる。(ポイント②)

主な学習内容

◇第3時 表やグラフをつくり、それらを読み取る。

評価問題

「活用」の力の育成のために

自分達の知りたい事象について、調べたことを整理して表やグラフにまとめ、その事象の特徴について考えさせる。
それぞれの考えを交流し合い、一層自分の考えを深めたり、広げたりさせる。(ポイント③)

単元目標

○簡単な事柄を整理して、表やグラフの題形に表したり、よんだりする。何時何分までの時刻を読む。

単元構成の意図

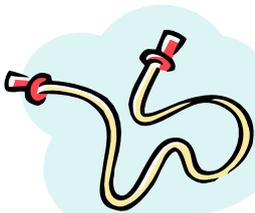
表やグラフなどを使った統計の学習では、事柄を整理・分類する力や、その事柄の傾向、特徴などを考える力を身に付けさせることが大切である。授業においても、表やグラフにまとめる手法とともに、その表やグラフからどんなことが分かるかという考えや気付きを交流する場を重視した。

また、生活科などの他教科や上級学年の学習への活用を意識して指導する。

ここでは、学習の素材を「好きな遊び調べ」としているが、「誕生日調べ」「好きな教科調べ」など、学級経営の視点や他教科への発展性を考慮しながら、児童の生活や興味等に沿った素材を選択することがより望ましい。

「活用」の力を育てるポイント

- ① 自分達の興味のある学習素材を調べることにより、他の教科や学習活動においても、活用しようとする意欲を育てる。
- ② 調べたことを整理したり分類したりすることのよさや、表やグラフにして表現することのよさに気付かせる。
- ③ 表やグラフからどんなことが分かるのかを考え、発言するとともに、他者の考えを聞き、違った視点に気付かせ、自分の考えを深めさせる。



HOME

本時の流れへ

